第１１号(通算２４号)　２０１２年2月２日発行

特集記事　デンマーク社会福祉研修旅行　除雪綱よいボランティア　等

西高だより

平成二十一年十一月一日創刊
問合わせ　西仙北高等学校
西高だより編集局
℡ 〇一八七・七五・一〇〇二

年度の締めくくりにむけて大事な時間が流れます

短い３学期は光陰のごとし　流されずに進め

デンマーク社会福祉研修

１月２日に大曲駅から出発した旅行団は、充実した８日間を過ごし、無事に秋田に戻ってきました。生徒６名、引率２名、それぞれにたくさんの思い出を胸に帰国したようです。各施設では、日本と異なる考え方や文化に触れ、大きな刺激を受けてきました。最先端の福祉の一端にも触れてきました。たくさんのご支援をいただいている大仙市へは、23日に報告してきました。全校生徒への報告は、参加生徒が勉強してきたものをまとめた上で、３月に報告します。参加生徒の感想は、報告書としてまとめる予定ですが、２名の生徒の感想を掲載します。

2年　田村貴宏くん

私は、デンマークに行って日本との福祉の違いについて学んできました。昨年の夏休みにインターンシップで介護施設に行ったときは、寝たきりの人がたくさんいました。

しかし、デンマークの高齢者施設に行ってみると、寝たきりの人があまりいませんでした。

また、デンマークの高齢者施設では、お年寄りの好きなことができるので、とても自由で幸せな国だと思いました。

また、私は北フュン高校で日本にはない宗教の授業に参加しました。とても不思議な授業でしたが、楽しかったです。

私はデンマークの福祉を学んで、今まで以上に福祉に興味を持つことができたので、将来に生かしたいです。私がデンマークで福祉の勉強ができたのは、さまざまな方々からご支援いただいたからです。ありがとうございました。

2年　佐藤優也くん

幸せの国と呼ばれるデンマークで、そう言われる理由と日本との違いについて学んできました。

私が一番驚いたのは考え方の違いです。日本の高齢者施設では、「うちの施設に入っている○○さん」と言われますが、デンマークでは、「○○さんのおうちがここにある。」と言われることが、同じことを言っているようですが、「デンマークの方が心地よい響きがするなぁ」と思いました。

また、現地の高校の授業にも参加しました。ここでの違いは、授業中の意見発表の場面が日本より数倍あったということです。日本はわからなければ、先生がすぐに教えてくれますが、デンマークはみんなで協力して一つの答えを解く、そのためにたくさんの意見を出すということが印象に残っています。今回の研修は私にとってもよい経験になりました。たくさんのご支援ありがとうございました。

職員研修

今年度３回目の職員研修を行いました。今回は、この地域の生徒指導研究推進協議会アドバイザーの畠山先生に来ていただき、先生のこれまでの経験や現代社会における注意すべき点について、話していただきました。先生からは、『生徒の本質は変わっていない。変わったとすれば、我々職員や環境なのではないだろうか』とお話がありました。生徒を理解する、保護者と共通の認識を持つということは、生徒の可能性を大きくし、それを実現させる上で非常に大事なことです。お互いに連絡を密にし、生徒の将来のために支える側も成長していきたいものです。

職業講演会

３年生対象の講演会が開かれました。３年生の就職進学の進路にかかわらず、社会人になるための心構えについて勉強しました。地元企業の一つである宮腰精機株式会社刈和野工場の工場長の藤原氏に来ていただき、社会人として、また働く意義についてアドバイスをいただきました。３年生は２月になると自宅研修期間に入り、本格的に社会に出る準備を始めなければいけません。学んだことを一つでも身につけ、信頼される社会人になりましょう。

除雪綱よいボランティア

前期選抜の前日に２年生全員と職員11名がボランティア活動を行いました。例年行っているものですが、Ａ・Ｂ組が除雪ボランティア、Ｃ組が綱よいボランティアに分かれました。今年は雪が多いものの除雪に向かった生徒たちは、固まった雪に悪戦苦闘しながら、地域のお年寄りのお宅の除雪を行いました。途中、休憩の時には、そのお宅にお邪魔していろんな話をすることができました。中にはミカンやジュースなどのお土産？をもらった生徒もいたようです。綱よいの生徒たちは、今月10日の祭り本番に使われる綱を地域の方に指導を受けながら、力を合わせてよってきました。祭り本番が楽しみです。

就職ガイダンス

冬休み最後の平日に２年生の就職希望者が受講しました。当日は午前９時から午後３時まで、さまざまな講習や体験をしました。午前中はコミュニケーション体験ということで、コミュニケーション能力を向上させる講習を受けました。午後からは、自己ＰＲについて講義を受けた後、模擬面接の練習をしました。当日はハローワークが手配した講師３名が来校し、模擬面接では、十数名ずつにわかれて、直接面接指導を受けました。就職は、９月に試験がありますが、その準備はすでに始まっているのです。真剣に考え、早めにスタートを切った生徒は自分の思い描いていたゴールに届くはずです。

部活だより

【サッカー部】

大仙市ユースフットサル大会にて優勝！

12月末に行われた大仙市ユースフットサル大会に出場してきました。３チームエントリーしてそれぞれにリーグ戦を戦いました。結果は、Ａチームが優勝、Ｃチームが３位でした。冬場はフットサルで技術を磨き、雪上サッカーで足腰を鍛えたいと思います。

決勝　西仙北Ａ　４－３　横手清陵Ｂ
三決　西仙北Ｃ　６－５　横手清陵Ａ

【陸上競技部】

今年のテーマは「邁進」です。ひるむことなく突き進みたいと思います。２月は練習量が年間で最多の月です。競技場での練習もあるので、保護者のみなさまの御協力もよろしくお願いします。

【バドミントン部】

先月男子・女子それぞれ２泊ずつの合宿を行いました。多くの社会人の方々にも協力していただき、有意義な合宿となりました。

今月の４・５日は、全県総合バドミントン選手権が協和体育館で行われます。これまでの成果を出してきます。

【野球部】

オフのⅢ期に入りました。Ⅲ期は技術練習が入って来ます。これまでつけた筋力と体力を徐々に野球用にシフトしていく時期です、選手たちは、久しぶりのボールとバットに悪戦苦闘？しながら練習をがんばっています。

【書道部】

第２回全国青少年書き初め席書大会優秀作品展示

８月下旬に行われた全国高等学校総合文化祭書道部門審査会で今田美寿（３Ｃ）さんが書道専門部（推薦（秋田県から１名となり、次の展示会に出品することになりました。

平成24年２月１日～13日
国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟１Ｆギャラリー

また、17日から20日までの日程で、県南地区書道展が開催され、１・２年生の部員の作品が大曲交流センターに展示されます。最終日には、同センターで講習会も開かれます。

【美術部】

先月30日から大仙仙北地区美術点が開かれています。推奨作品は、今月15日（水）～28日（火）まで大曲のブランカギャラリーに展示されますので、ぜひ、足をお運びください。

如月の行事予定

7日 **新生徒会役人任命式**
12月の役員選挙にて当選していた新役員を校長先生から任命していただきます。早速卒業生を送る会から動き出します。

10日 **マネープラン（1年）**
それぞれ自分の人生についてのプランを立てます。経済的にもきびしい中でどのように、どのような幸せをつかむか、イメージします。

13日 **卒業認定会議**
３年生の学年末考査の成績を受けて、卒業の認定を行います。

14日 **学校評価会議**
先生方が今年度の反省を行います。各分掌ごとに教育目標の達成のため活動を行ってきましたが、その一つ一つに対して、来年度への課題を出し、より良い学校作りにつなげます。

15日 **PTA評議員会**
今年度２回目の評議員会をユメリアで開催します。ＰＴＡ活動についても今年度の反省をします。

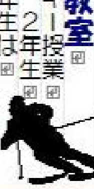
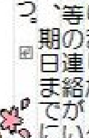
20日 **進路達成報告会**
３年生で進路を決めた生徒がその体験を直接１・２年生に報告します。直接交流のある先輩の実体験は一番の刺激になるはずです。

20日 **第2回学校評議員会**
学校評価会議を受けて校外の学校評議員の方々に今年度の報告をして、ご地域の方々から見た課題について、ご指導いただきます。

20日 **消費者生活出前講座**
社会に出る３年生に、消費者として社会に潜む危険やその対応についての講座を開きます。

22日 **スタンプラリー**
毎年行われている英語科主催の行事です。病院やレストランなど架空の街を作り、生徒は与えられたテーマに沿って、各箇所で英語の質問に答えます。先生方も総出で行います。

24日 **スキー教室**
スケート教室
今シーズンはスキー授業がなくなったため、１年生はスキー教室、２年生はスケート教室となりました。クラス担任を通じて準備等の連絡がいっているはずですので、期日までにそれぞれ準備しましょう。

29日 **授賞式**
同窓会入会式